

FUKUCHI

Public
Relations

No.71
November

広報ふくち



舞納めは笑顔で

町指定無形民族文化財に指定されている稲荷神社奉納獅子舞。金田一区伝統芸能保存会により、親から子へ子から孫へと伝統が継承されています。そんな緊張の舞で、稚児が最後にみせた`ほっとした笑顔。世代を超え、歴史の重さと誇りが受け継がれています。

2011
11



神崎二山笠愛好会(神崎)

平原山笠(金田)

六区山笠(金田)

宝見山笠(金田)

町部山笠(金田)

上金田山笠(金田)



photo report
yamagasa



【金田稲荷神社神幸祭・山笠競演会フォトトリポート】

継がれゆく鼓動
身も心も祭りにささげた2日間、
今年も祭囃子が町を秋色に染めた。
華麗なバチ捌きで重厚なリズムを刻む太鼓の響きと高
尚で気品漂う囃子の音色。町を独特の高揚感で包み込
む待ちわびた祭典が、今年も盛大に行われた。金色の
山笠が姿を現し、武者人形が太刀をかざす。昼夜に渡
って繰り広げられたこの2日間を、写真と共に振り返る。



神崎垣田山笠会(神崎)
黄緑色のそろいの法被に身を
包み、勇ましいかき手たちが躍
動した垣田山笠会。初参加と
は思えないほど他の山笠と融合
し、熱い夜をさらに盛り上げた。

鳴
り響く囃子の音色が、脈々と受け継
がれてきた「血」をたぎらせ、鼓動を
高鳴らせる。稲荷神社神幸祭と山笠
競演会が金田地区で10月15日から2日間行わ
れ、伝統と格式ある祭事を一年ぶりに謳歌した。
昼間は各地域で出発式を終えた5基の山笠が
稲荷神社に集結。勇壮な山笠が見守る中、獅子
が髪を振り乱して舞い、厳かな神事がとり行わ
れた。今回で10回目となる競演会では、光彩を
放つ山笠が祭りの夜を華麗に彩り、2日間で延
べ1万人の観客を動員。重さ約5トンの山笠を操
るかき手に、惜しめない歓声と拍手が送られた。
今年、競演会に初参加し、注目を浴びたのが
福丸地区の「神崎垣田山笠会」。地区の青年団が
中心となり、競演会への参加を熱望。念願叶い、
自慢の練り回しや迫力の旋回で観客を魅了した。



1234 約4百年以上続く稲荷
神社神幸祭の神事。お上り・お下
りでは、町指定無形民族文化財
の獅子楽をはじめ、巫女の優雅な
舞いや崇高な御輿行列などが行わ
れ、祭りの核として伝統行事に花
を添えた。5 地域住民による炊き
だしが早朝から行われ、休憩所
でかき手たちを元気づけた。6 御旅
所の菅原神社で5基の山笠が集結
し、神事を見届けた。7 五穀豊稔
や子孫繁栄などを願うのぼり旗。



町の歴史を学んだ文化財学習



田口歩実さん(市場)
4年生からいろんな研修に参加しています。毎回友達が増えてうれしいです。

ジュニアリーダー交流会に参加して
市場小6年 田口 歩実

わたしは、この交流会で、昨日までまったく知らなかった人と友達になれて、よい思い出をつくることができました。今回一番心に残ったのは、食事の準備でした。みんなで協力して作った食事はおいしかったです。夕方からは、新しく友達になったみんなと、テントの中でお互いに学校のことなどを話しました。1日でこんなに仲良くなれたんだと実感してうれしかったです。

文化財学習では、知らなかった福智町のことを知り、びっくりしたし勉強になりました。

身近で有意義な時間

「最初は友達と遊び半分で参加する子も多いのですが、子どもは1泊2日も大きく変わります。参加後、家で洗濯物をたたむようになったり、料理を手伝うようになったという声は、毎回、保護者から届きますよ」と永末信一さん。それは、1泊2日の団体生活で、この事業の目的である「何事も率先して行う意識」と「人に対する思いやりの心」が、子どもたちの中にはぐくまれていくことの現れだと思っています。

「子どもたちは、学校以外の新しい友達と交流することで、人との付き合い方を学びます。団体生活の体験は、きっと大人になっても役に立つはずです」。

子どもと本気で向き合い、叱る時は我が子と同じように本気で諭すというスタッフ。子と子、子と大人とのつながりが築かれている交流会です。

けいけん
ふれあいこうりゅう
おくがやすいはん

ジュニアリーダー交流会

主催／福智町子ども会育成連絡協議会
日程／1泊2日 場所／毎年異なる
対象／町内の小学5～6年生

共に協力して過ごす
時間と空間が
固い絆をはぐくむ。



みんなで作るご飯のお味は?



毎年違ういろいろな体験を行っています。

地域の子どものために、ぜひみなさんのアイデアをいただくとありがたいです。



子ども会育成連絡協議会 会長
交流事業実行委員会 委員長
永末信一さん(弁城)

▶ 福智町子ども会育成連絡協議会

【主な事業】ジュニアリーダー交流会、ふれあいマラソン大会、子ども作陶教室、フットサル大会など
ジュニアリーダー交流会研修場所 ● H23.6 岩屋権現(弁城)／H22.9 玄海(宗像市)／H21.9 波戸岬(唐津市)



小さな冒険で大きな経験

Let's 体験学習

聞くこと、見ること、それ以上に学びを吸収できる体験学習。経験しなければ得られない五感による学習は、子どもたちが生きる力を育み、自分のカラを破るために欠かせない活動として注目されています。幸いにも体験事業が豊富で、各団体が積極的に取り組む福智町。今回、子どもたちの経験値をアップさせた事業をピックアップし、感想文を添えてご紹介します。

けいけんちをあげる

▶ ほうけんをみる





韓国の衣食住を体感しました



平川結実さん(市場)
韓国語は難しかったけど、伝えようと思ったら結構伝わって、うれしかったです。

今回は、英語で会話することが多かったの
で、韓国語をもっと勉強して、通訳さんに頼
まずにできるようになりたいと思います。

日韓交流事業研修レポート
赤池中1年 平川 結実

わたしはこの日韓交流事業に参加して、本
当に良かったと思っています。韓国の友達と
も仲良くなれたし、韓国の文化や歴史につい
て学ぶことができたからです。

韓国の踊りは、とてもゆっくり踊って悲し
さを表現したり、逆に楽しさを表現したりし
てすごいと思いました。また、送別式の笛の
演奏もとてもきれいで、心に残っています。

はいけん
かいこくご
こくさいこうりゅう
れきしがくしゅう

国際日韓交流事業

主催／福智町交流事業実行委員会
日程／2泊3日 場所／韓国泗川市
対象／町内の小学5～6年生

海を越えて友情を育む

上野焼の開祖・尊楷^{そんが}の出身地
とされる韓国泗川市と旧赤池
町の交流が始まったのは平成
16年。実行委員長を務めてい
た安武カズコさんは当時から
韓国語を学び始め、7年たっ
た今も続けています。

「最初はみんな戸惑いがちで
すが、たどたどしい韓国語や英
語にジェスチャーを交えながら
コミュニケーションをとってい
きます。2日目、3日目となると、
日本の子か韓国の子か分からな
いほど打ち解けていますよ」。

日韓交流の大きな目的は、
異文化に触れ、国際的な視野
を身に付けてもらうことです。

「日本では当たり前のこと
が、韓国では真逆だったりする
ことがあります。そういった
いろんな物や考え、人がいる
ということを受け入れること
が、これからの社会に求められ
ることではないでしょうか」。

上野焼のルーツ
韓国の文化と風土、
国際感覚を養う。



言葉以上に心で通じ合った3日間



福智町と泗川市の友好碑の前で

国外に出ることで、わ
たし自身、改めて日本の
良さを見つめ直すきっ
かけになっています。

青少年育成町民会議 副会長
交流事業実行委員会 副実行委員長
安武カズコさん(上野)



◀ 9月23日から2泊3日の日
程で日韓交流の受け入れが行わ
れ、韓国の友だちと1年ぶりに
再会。地域交流センターでの歓
迎式典では、昨年参加した子ど
もたちが盛大に出迎えました。



琉球文化の象徴といわれる「首里城」



河村雅さん(赤池)
今回、団長を務めて、大変だったけど
楽しかったです。友達にも教えました。

沖縄平和学習「少年の翼」で感じたこと
市場小6年 河村 雅

これまであまり知らなかった沖縄戦。今回、
沖縄戦体験者の見た戦場の様子を聞き、学校
の教科書にはのっていないことを知れて、貴
重な体験ができました。また、沖縄の人々の
思いや言葉から、改めて戦争のおそろしさや
大切な人を失うことのつらさを感じました。
わたしたちは平和な世の中に生まれ、戦争
を体験していませんが、この平和学習を通じ
て学んだことを忘れず、語り継いでいきたく
と思います。

はいけん
へいわかくしゅう
いふがんこうりゅう
ホームステイ

沖縄少年の翼

主催／福智町交流事業実行委員会
日程／2泊3日 場所／沖縄県中城村
対象／町内の小学5～6年生

沖縄で平和の尊さ学ぶ

今年18回目を迎えた「少年の
翼」は、沖縄県中城村の子ども
たちと相互訪問し、ホームステイ
で交流を深める事業です。3回
目から携わる松村敦美さんは、
事業の目的をこう語ります。

「少年の翼は『交流』と『平和
学習』の2本柱。中城村のみな
さんは、とてもあたたかく歓
迎してくれます。子どもたち
には、ぜひその『おもてなしの
心』を学んでほしいですね。ま
た、平和学習は、やはり『見て
感じる』以上の方法はないと思
います。沖縄戦体験者から直
接話を聞いた年もあり、中
にはショックを受ける子もいまし
ましたが、沖縄のきれいな所ば
かりではなく、悲しみも知って
もらいたいと思っています」。

独特の文化と平和へのメッセー
ジを受け継ぐ沖縄で、今年も
福智の子どもたちが、それぞ
れの思いを胸に刻みました。

沖縄を肌で感じ
かけがえのない
平和と交流を学ぶ。



中城村のみなさんによる熱い歓迎



沖縄戦を知り平和への祈りをささげました

自分の勉強にもなるの
で、毎回、子どもたち
と一緒に貴重な体験を
させてもらっています。

子ども会育成連絡協議会 事務局長
交流事業実行委員会 委員
松村敦美さん(伊方)

福智町交流事業実行委員会

【主な事業】 沖縄平和学習少年の翼、日韓交流
● 沖縄県中城村との交流は毎年8月に訪問(事前事後
研修5回)、1月に受け入れ／● 韓国泗川市内の初等学
校との交流は、隔年ごとに相互訪問(事前事後研修5回)

はいけんちがあがつた！

体験の風をおこそう

この町のすべての子どもたちに開かれている体験学習の扉。今回紹介した事業のほかにも、福智町には体験学習の機会が豊富にあります。しかし、最近では「全く参加しない子」と「複数の事業に積極的に参加する子」に分かれる傾向が顕著になってきました。その理由には「行かず嫌い」や「親や子の不安」もあげられます。人は、一歩踏み出すことをためらってしまいがち。しかし、体

今しかできない貴重な体験のチャンス

いくら言葉を並べても、画像や資料を見せても、伝えられないことがあります。目の前の「今」を五感で感じなければ得られない学びがあります。人が生涯を通して学習を重ねる中で、体験ほど得るものの多い学びの手法はありません。

それぞれの団体の役員や大人のボランティアによる活動で運営されている体験学習。貴重な時間を割いてまで力がそそがれるのは、体験学習の大切さと必要性を理解し「この町の子どもたちを育みたい」という熱意と姿勢があるからにはかなりません。

体験学習への参加は、家庭や保護者の意向が大きく左右します。ぜひ、子どもが参加を迷っていたら、そっとその背中を押してあげてください。実際に、体験学習に参加した子どもたちの感想文では「また参加したい」という言葉が多くありますが「参加しなければよかった」という言葉は一つもありません。

可愛いわが子には体験学習を

体験学習の成果を実感した子や親は「また参加したい」「弟や妹も参加させたい」と、積極的に次のチャレンジへつながっています。挑戦し、達成した経験のある子は、目の前のチャレンジをチャンスとしてとらえ、次のステップの体験で、さらに自らの経験値を獲得していきます。

体験学習の成果を実感した子や親は「また参加したい」「弟や妹も参加させたい」と、積極的に次のチャレンジへつながっています。挑戦し、達成した経験のある子は、目の前のチャレンジをチャンスとしてとらえ、次のステップの体験で、さらに自らの経験値を獲得していきます。



● 教育委員会生涯学習課
TEL 28-2046・4100

※レンタル用具代は個人負担。

※スキーセット一式(ウェア含む)

※スキーセットのみ

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

※参加費

※申込用紙は学校で配布します。

※事前研修の日時・場所

※研修期間

※研修場所

※対象者

はいけん
しぜんとししたしむ
だんたいせいかつ

自然少年のバス 体験学習

主催／福智町青少年育成町民会議 研修部会
日程／(夏・冬)2泊3日 場所／毎年異なる
対象／(夏)小4～中3 (冬)小5～中2

経験が人生の糧になる

自然の中で遊ぶことや近所の異学年の子と集団で過ごすこと、地域の大人に怒られることなど、昔は当たり前だった経験が、不足しているといわれている現代。約10年前から、夏と冬の年2回行われている「少年のバス」に携わる林純生さんは、この事業を「昔当たり前だったことをやっているだけ」と話します。

「冬はスキーに行きますが、班行動なので、スキーが得意な子が苦手な子を助けたり、教えたりする場面はよく見られますね。スキーが上手になることが目的ではなく、決められたルールの中で、子ども同士が考えながら支え合って達成することの意味があります。経験の大切さは大人にならないと分かりませんが、そのような経験を積み重ねることが、この事業の一つの目的だと思っています」。



子どもたちが自ら考えて行動するにはどういうプランがよいか…と練るのも楽しいですよ。

福智町青少年育成町民会議 研修部会 副部長
林 純生さん(金田)

福智町青少年育成町民会議 研修部会

【主な事業】 夏季少年のバス、冬季少年のバス
夏季少年のバス研修場所 ● H23.7 大分マリンカルチャーセンター(佐伯市)／H22.7 屋久島／H21.7 天草(熊本県)
冬季研修場所 ● H21～23 ホワイトバレー松原(広島県)

大自然を舞台に
団体生活をとおして
たくましさを培う。



イベント

第2回 福智町暴力等追放町民大会

**地域ぐるみで目指す
暴力のない明るい社会**

☎ 福智町役場 総務課庶務係 ☎ 22-0555

暴力に屈しない明るいまちづくりを地域ぐるみで進めていくために、暴力等追放町民大会が開催されます。暴力追放に関するビデオ鑑賞や暴追宣言のほか、県警音楽隊による生演奏なども披露。この機会に、ぜひ暴力追放について改めて考えてみてください。

▶日時 **12月4日** 10:00～ **入場無料**
▶場所 福智町地域交流センター (福智町伊方4480番地1)



←昨年開催された第1回大会には約3百人が参加し、最後は全員によるシュプレヒコールで締めくくりました。

お願い

光ファイバー整備に関するアンケート調査

**光ファイバー整備に向け
アンケートにご協力を**

☎ 福智町役場 まちづくり総合政策課電算係 ☎ 22-7766

超 高速通信網(光ファイバー)の整備に向けて、インターネットの利用状況や、高速インターネットサービスが提供された場合の利用意向などを調査します。今月号の広報紙と一緒に配布したはがきにご記入のうえ、11月25日☎までにポストへご投函ください。

▶調査対象 広報紙配布世帯 (7,769 世帯)

ニュース

へいちくフェスタ2011 in かなだ

**へいちく22歳の誕生日に
駅構内でフェスタ盛況**

☎ 平成筑豊鉄道株式会社 ☎ 22-1000



←平成15年から開催しているこのフェスタ。毎回好評のミニしほ、子どもたちが声をあげて喜んでいました。

平 成筑豊鉄道金田駅で、10月1日にフェスタが行われました。会場では駅弁や沿線B級グルメの販売、模型展示などが行われ、多くの人でにぎわいました。

イベント

福智町文化祭【一般教養部門】町民囲碁大会

**碁盤の上で展開される
静かな熱戦にご参加を!**

☎ 福智町教育委員会生涯学習課 ☎ 28-2046

福 智町文化祭一般教養部門の「町民囲碁大会」が次の日程で開催されます。当日受付も可能ですのでぜひご参加ください。なお、参加費は1,000円です。

▶日時 **11月20日** 10:00～
▶場所 福智町中央公民館2階 (福智町赤池970番地3)

※広報ふくち10月号掲載の「芸能発表会 謡曲・仕舞」の時間に誤りがありました。正しくは11月20日10時～です。おわびして訂正します。

イベント

福智町薬物・暴力追放シンポジウム

**未来を担う青少年を
非行から守る地域の絆**

☎ 福智町教育委員会生涯学習課 ☎ 28-2046



←講演会のはが、町内の3中学校の代表者が参加するパネルディスカッションなども行われる予定です。

覚 せい剤やシンナー等の薬物乱用少年の摘発補導者数が11年連続ワースト1、指定暴力団事務所が全国最多の福岡県。これらの問題に立ち向かうため、次のとおりシンポジウムが開催されます。未来ある地域の子どもたちのために、一緒に考えてみませんか。

▶日時 **11月19日** 10:00～12:00
▶場所 公民館金田分館2階 (福智町金田1153番地1)
▶主催 福智町青少年問題協議会

イベント

第6回 福智町わたしの主張大会

**各校代表の力強い声に
耳を傾けてみませんか**

☎ 福智町教育委員会生涯学習課 ☎ 28-2046

町 内8校の代表者が、日常で培った視点を力強く発表します。子どもたちの思いを込めた主張に、ぜひ耳を傾けてみてください。なお最優秀賞者は、来年2月開催の田川地区大会に町の代表として出場します。

▶日時 **12月3日** 9:30～ **入場無料**
▶場所 公民館金田分館2階 (福智町金田1153番地1)
▶主催 福智町青少年育成町民会議 (家庭部会)

【各校からの代表発表予定者】

- ① 細川 未久さん (弁城小6年)
- ② 城戸 大樹くん (上野小6年)
- ③ 早麻 康平くん (伊方小6年)
- ④ 本田 真子さん (市場小6年)
- ⑤ 河端 楓さん (金田小6年)
- ⑥ 天江由莉奈さん (金田中2年)
- ⑦ 木山 夕鶴さん (方城中2年)
- ⑧ 田口 大成くん (赤池中2年)



←昨年度の最優秀賞者・山鹿美帆さん。

イベント

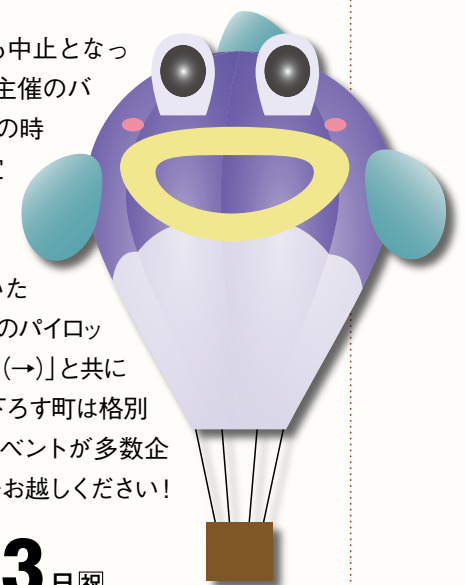
福智「夢」バルーンフェスタ2011

**大空からふるさと一望
「夢」をはぐくむフェスタ**

☎ 福智町商工会青年部 ☎ 28-5055

今 年3月、惜しくも中止となった商工会青年部主催のバルーンフェスタ。8か月の時を経て、再度開催が決定しました。当日は「熱気球日本選手権」で2度の日本チャンピオンに輝いた「バルーンクラブ風翔軍」のパイロットが、熱気球「むつごろう(→)」と共に来町。高さ30mから見下ろす町は格別です。ほかに楽しいイベントが多数企画されていますので、ぜひお越しください!

▶日時 **11月23日** 10:00～18:00
※雨天の場合は方城体育館で行い、係留飛行は行われません。
▶場所 方城グラウンド (福智町伊方4478番地4)



イベント

第1回 福智町消防団操法大会

**数十秒に勝負をかけて
初の消防団操法大会**

☎ 福智町役場 総務課庶務係 ☎ 22-0555



←2年前から行っている消防団統訓練。大会では分団が一致団結し、地域のために磨き抜いた技を発揮します。

消 防ホース3本を連結して放水し、火点と呼ばれるのを倒すまでのタイムなどを競う「福智町消防団操法大会」が、町内で初めて開催されます。わずか0.1秒が命運を分ける本番一発勝負の熱い競技。地域を守る団員の消防魂を、ぜひ間近でご見学ください!

▶日時 **11月6日** 8:30～ **雨天中止**
▶場所 彦山川・中元寺川合流点河川敷

ニュース

番組収録ロケで IKKOさんが帰郷

**全国放送の収録ロケで
IKKOさんをお出迎え**

☎ 福智町役場 まちづくり総合政策課 ☎ 22-7766

美 のカリスマ IKKOさんがゲスト出演する番組の収録ロケが、10月15日に福智町で行われました。共演者のコリコ遠藤さん、椿鬼奴さんと共に数か所を訪れ、故郷をなつかしみ町の魅力をPRした IKKOさん。地域交流センターでは、町の観光大使就任についても触れました。詳しくは、ぜひ番組をご覧ください!

▶放送日時 11月16日 21:00～22:48 (予定)
▶番組名 ジャパン47ch スーパー! (TBSテレビ)



←地域交流センター前には延べ2百人以上が詰めかけ、ロケの合間のIKKOさんとあいさつや握手を交わしました。

pick up 町内の橋の工事について

方城伊方大橋完成記念式典
まもなく工事が完了する「方城伊方大橋」の開通を記念し、完成記念式典を開催します。

期日 11月27日 日 10時開式
会場 方城伊方大橋橋上
内容 ● 完成記念式典（テープカット）
● 方城和太鼓クラブ演奏
● 参加者全員で渡り初め

※橋は午後から通行できます。
問 役場 建設課 土木係 ☎ 22-7765

赤池橋が補修工事で片側通行
補修工事のため、赤池橋が下記の期間まで片側通行になります。ご不便をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

工事期間 平成24年3月末まで
問 田川県土整備事務所 ☎ 42-9113



年末調整説明会
平成23年分の「年末調整説明会」を開催します。
日時 11月16日 日 13時50分
場所 田川青少年文化ホール
問 田川税務署法人課税部門 ☎ 44-0430

全国一斉トラブル110番
賃金未払いやサービス残業、解雇など、労働をめぐるトラブルの相談に、司法書士が無料で電話相談に応じます。
日時 11月23日 日 10時～16時
問 福岡県司法書士会 ☎ 092-722-4131

へいちくクリスマス列車
毎年好評のクリスマス列車が今年も走ります。サンタさんと一緒に、楽しい一日を過ごしませんか。参加希望の人は、事前に往復ハガキでの申込が必要です。詳細はお問い合わせください。
運行日 12月23日 日
参加費 大人3千円・子ども2千円
※子ども料金は小学生以下まで。
受付締切 11月25日 日（当日消印有効）
※定員80人（定員をこえた場合は抽選）
問 平成筑豊鉄道 ☎ 22-1000

おひさま発電学習会開催
地球温暖化防止推進のための環境落語・講演会を開催します。地球温暖化防止策や田川地域での環境保全の活動を学べますので、ぜひ参加ください。
日時 11月27日 日 10時30分～12時
場所 田川市民会館
内容 環境落語や自然エネルギー普及活動家の岡優子さんの講演会
問 地球温暖化防止推進委員島田さん ☎ 45-6373

心配ごと相談
11月19日 日 は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。
① 日時 11月10日 日 10時～15時
場所 公民館 方城分館
② 日時 11月17日 日 10時～15時
場所 福智町役場 赤池支所
③ 日時 11月19日 日 10時～15時
場所 金田社会福祉センター
④ 日時 12月1日 日 10時～15時
場所 福智町役場 赤池支所
問 福智町社会福祉協議会 ☎ 22-60631

補聴器相談
① 日時 11月11日 日 9時～10時
場所 福智町役場 本庁舎
② 日時 11月14日 日 13時～14時
場所 福智町役場 方城支所
③ 日時 11月14日 日 15時～16時
場所 福智町役場 赤池支所
問 役場 福祉課 ☎ 22-7763

子育て支援センター行事
就学前の親子が対象です。すべて10時30分開始。お気軽にご参加ください。
① 親子リズム遊び 11月4日 日
② 育児講演会 11月11日 日
※絵本と子育てについて、直方市立図書館長・野口和夫さんが講演します。
③ 誕生会 11月18日 日（要予約）
※11月生まれのお子さんは16日 日 までご連絡をお願いします。

ほのぼの介護予防教室
誰でも参加できる「ほのぼの介護予防教室」。今回は「健康は食事から」を学びます（受講は無料）。
日時 11月16日 日 9時50分
場所 方城保健センター2階
問 方城在宅介護支援センター ☎ 22-60656

後期高齢者の健康診査
※11月25日 日 ～12月2日 日 は、住民健康結果説明会のため、子育て支援センターの利用ができません。この間の10時から14時までは、児童センターを利用して下さい。支援センターの職員も児童センターにいます。
問 子育て支援センター ☎ 22-2401

児童センターで遊ぼう 11月25日 日
※11月25日 日 ～12月2日 日 は、住民健康結果説明会のため、子育て支援センターの利用ができません。この間の10時から14時までは、児童センターの職員も児童センターにいます。
問 子育て支援センター ☎ 22-2401



へいちくオリジナルカレンダー
平成筑豊鉄道では、沿線の四季折々の風景を紹介した平成24年版オリジナルカレンダーを発売しています。
販売金額 1冊500円

平成筑豊鉄道 ☎ 22-1000

事件・事故発生件数
福智町での9月中の件数です。
【事件発生件数】10件
オートバイ・自転車盗難 3件
車上荒らし 4件
万引き 0件
空巢・忍び込みなど 3件
【事故発生件数】17件
死亡 0人 負傷者 23人

人権週間無料電話相談
12月4日から12月10日までの人権週間にちなみ、県内一斉無料電話相談を実施します。家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別など、一人でも悩まずに、お気軽にご相談下さい。



自衛官採用試験および説明会
募集種目 高等工科学校生徒
資格 中卒（見込）17歳未満の人
受付期間 11月1日 日 ～1月6日 日
試験期日 1月14日 日
試験会場 飯塚開発センター
※試験前に説明会を3回開催します。説明会の詳細は問い合わせください。
問 自衛隊飯塚地域事務所 ☎ 0948-22-4847

福岡県巡回交通事故相談
交通事故でお困りの人は、ぜひお気軽にご相談ください。
日時 11月21日 日 10時～15時
場所 田川市役所市民課
問 福岡県交通事故相談所 ☎ 092-622-0403

11月の解放講座
ほのぼの館では毎回テーマを変えて「解放講座」を開催しています。今回は事件発生から48年が経過した「狭山事件」をテーマに、事件が発生した経緯や課題を考えます。
期日 11月15日 日 19時
場所 ほのぼの館
講師 河西昭信（田川地協教育対策部長）
問 ほのぼの館 ☎ 22-60290

バドミントン大会開催
バドミントンができる人は、どなたでも参加してください。参加者は9時

働く人のなんでも労働相談会
中小企業の労働者および事業主が抱える労働問題について、助言や指導、あつせんを行い、良好な労使関係の確立を図るために労働相談会を行います。
日時 11月11日 日 13時～19時
場所 田川青少年文化ホール2階
問 福岡県筑豊労働者支援事務所 ☎ 0948-22-1149

多重債務者無料相談週間
借金でお悩みの人はお気軽にご相談ください。最寄りの弁護士会または司法書士会の相談窓口を紹介します。
相談日 11月7日 日 ～11月11日 日
相談電話 092-632-1600
問 福岡県消費生活センター ☎ 092-632-1600

地域住民公開講座
田川医師会では「あなたや家族がみんなのつら」をテーマに地域住民公開講座を開催します。参加には整理券が必要です。申込方法など、詳細はお問い合わせください。
日時 11月12日 日 14時～16時30分
場所 田川医師会講堂（定員150人）
※定員になり次第、締め切ります。
問 田川医師会 ☎ 44-1647

寝具洗濯サービス
寝具（掛敷布団・毛布を1組）を1週間預かり、洗濯後納品します。
対象者 65歳以上の高齢者世帯または、身体障害等のため寝たがり状態の人で、寝具の洗濯が困難な人。
負担金 630円
締切日 11月30日 日
実施予定日 12月中旬
問 役場 福祉課 ☎ 22-7763

フワアアレンジメント&交流会
田川産の花を使って、フワアアレンジメントを楽しんでみませんか。
日時 12月2日 日 13時30分～16時
場所 田川市民会館（参加費1千円）
申込期限 11月18日 日
問 田川普及指導センター ☎ 42-1428

みんなでおしゃべり会
子育てについて一人でも悩まず、おしゃべり会に参加しませんか。
日時 11月17日 日 10時～12時
場所 コスモス保健センター 会議室1
問 子育てアドバイザー岸谷さん ☎ 090-7380-4558

30分までに集合。
日時 11月13日 日 10時
場所 中央公民館（会費100円）
※要連絡（オープン参加可能）
問 NPO法人セキリール事務局 ☎ 28-3820



税のお知らせ



税金は暮らしを支える大切な財源です

皆さんが納めた税金は、道路の整備、ゴミ収集などの「住民に役立つ公的サービス」や年金・医療・福祉・教育など「社会での助け合いのための活動」に使われています。滞納が増えれば、町の財政運営の支障となり、住民サービスに影響を及ぼします。町税の納期内納付に、ご理解とご協力をお願いします。

自主納税
町では、納税の本来の姿である「自主納税制度」を推進しています。定められた期限までに金融機関などの窓口で自ら納付していただくよう、ご協力ください。

滞納処分
滞納者には督促状で納税を促すほか、電話や文書による催告などを行います。それでも納付しない滞納者には、納期内に納付した人との公平性を確保するためにやむを得ず、財産（給料やその他債権、不動産、自動車など）を差押え、さらにその財産を公売するなどの滞納処分を行うことになります。平成22年度は249件の差押えを実施。今後も税の公平性を保つため、さらに滞納処分を強化していきます。

納税についてご案内
口座振替納付
▶町税の支払方法を口座振替にすると、納付期限月の25日（振替日が休日の場合は翌営業日）に、口座から引落されます。納付を「うっかり」忘れることなく、便利で安心。ぜひ、ご利用ください。なお、口座振替の振替済通知は、年間の分を一括して送付しています。
納税相談
▶支払いできない事情がある場合など、納税に関して相談がある人は、役場本庁税務課収納対策係までご連絡ください。
☎ 税務課 収納対策係 ☎22-7762

平成22年度 **福智町税等収納状況一覧表** (現年度分)

担当課	項目	課税額等	収入額	徴収率	前年度
税務課	町民税	6億9397万円	6億7020万円	96.57%	94.73%
	固定資産税	5億8915万円	5億5477万円	94.16%	93.31%
	軽自動車税	5737万円	5117万円	89.19%	86.35%
	国民健康保険税	4億1012万円	3億5744万円	87.15%	85.30%
福祉課	保育料	1億6416万円	1億5290万円	93.15%	92.65%
住民課	後期高齢者医療保険料	1億6129万円	1億6079万円	99.69%	99.59%
	汚水処理施設使用料	3287万円	3208万円	97.60%	97.78%
住宅課	住宅使用料	3億752万円	2億7140万円	88.25%	87.89%
	住宅管理料	776万円	627万円	80.82%	80.51%
	駐車場使用料	203万円	190万円	93.60%	95.11%
学校教育課	学校給食費	1億818万円	1億278万円	95.01%	94.64%
人権同和対策課	住宅新築資金等	1億5267万円	8873万円	58.12%	59.21%
水道課	水道使用料	5億3424万円	4億9723万円	93.07%	91.75%

参加募集 **筑豊地区合同公売会を開催します**

福岡県および筑豊地区の市町村では、税金の滞納を解消するために、滞納者から差押えた財産の公売を実施。昨年の公売会には、約200点が出品され、約100万円の落札代金を税金の滞納に充てました。今回も多数の出品が見込まれますので、皆様のご来場をお待ちしています。なお、今回から、定められた公売の日時と場所での入札書に記入する「期日入札」を行いますので、その場で開札結果が分かります。

- **日時** 11月12日(日) 9時開場／10時入札開始 ※福智町からも60点出品します。
- **場所** 田川市民会館 (田川市総合体育館横) ☎44-5110)
- **入札に必要なもの**

▶代金、身分証明書、印鑑

※代理参加は本人の委任状が必要。
※出品物の内容は県ホームページ (http://www.pref.fukuoka.lg.jp) 「県政情報」→「税金・公売情報」をご覧ください。

☎ 筑豊地区特別対策班 ☎0948-21-4968



←家具、美術品、アクセサリなどが並ぶ会場。ぜひ足をお運びください。

福智の風

▶体験学習では、子どもたちの豊かな表情が印象的です。とびきりの笑顔はもちろん、真剣な眼差し、驚きの顔、涙をこらえた表情…感情が自然に顔に表れている様子で、彼らが「生きる力」をぐんぐん吸収しているのを感じます。地域の子どもたちを育むため懸命に取り組んでいる各団体の活動に、ぜひご協力をお願いします。(日吉)

▶荘厳な山笠と約400年の歴史を誇る伝統に胸を打たれた2日間。勇壮さを競い合うように山笠を練り回した競演会は圧巻だった。ただ残念だったのが、会場に散らばるゴミが多かったこと。山笠実行委員会などが清掃している姿に寂しさを覚えた。町を代表するこのイベントに節度があれば、全国に名を馳せる祭りとなるに違いない。(久原)

写真が語る **写真館**
なみの

家畜品評会
提供者 ●福田 昌さん
撮影日 ●昭和33年10月

田川市で行われた家畜品評会で、町内の牧場から出品された乳牛が審査を受ける様子。当時は畜産業が盛んに営まれており、このようなイベントが各地で開催されていたようです。

昔の写真を探しています！
☎ 総務課広報・広聴係 ☎22-0555

南無大師桜紅葉の散る中に
休耕の一町五反秋ざくら
蓑虫に夫婦の暮し覗かる、
階の静寂の深し一葉落つ
絲瓜忌や病みて歳時記枕辺に
連れ添ふて五十五年や菊香る
錦秋の景に癒やされ車椅子
柿落葉ひそく話すかのやうに
小鳥来て声勤行に加はりぬ
秋寂を深める風の出てきたる

池田 一步選
熊谷カツミ
丸山 鈴子
吉田 弘
千手 弘子
大久保幸子
森 玲子
小笠原雄子
久松ミサオ
小場 妙子
池田 駒女

抱擁といふ彫刻の秋思かな
どことなく影の薄さや秋遍路
盆踊老いも若きも輪になりて
友逝けり黄泉路は如何に今日の月
神水を六腑に露の百度踏む
黒雲の無気味を連れて野分来る
髭の色日毎爺めく玉蜀黍
魂送りめそめそするのはもう止さう
どことなくどこからとなく地虫鳴く
花魁のさまに崩れて花白粉

岩井鬼童選
建部三由紀
松岡 篤枝
西田 真美
小川 雪
長副美恵子
迫田 昌子
今井三千代
仲谷ひろえ
山口みち子
日比生利子

方城句会
村里の通りすがりの地藏盆
吾亦紅活けて和室山家めき
齡重ね冬瓜料理好物に
林道の風のさらりと秋の色
這ひ登る霧の速さの豊前坊
ダム青き広き領域初紅葉
声のして今朝の庭先小鳥来る
胡弓の音ゆるりゆるりと風の盆
煌めいて臥待月の亡兄に似て

池田 一步選
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子
藤井耿之介
渡邊 一枝
朝部さよ子
尾崎 和子
木村 誠一
倉石嘉代子

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

原発の事故に新米廃棄され作りし人は頭を垂る
ポン菓子音にきこゆる雀おどし稲穂の垂る秋となりたり
老いたるか歩道あるきてつまずける愛犬のさま哀しくおかし
名月に芒穂のかげの虫すだく素材そろうも歌詠めざりし
産土の秋祭り近き道沿ひにはためく幟の色とりどりに
弓道の三代続きし兄逝きて道場に立つ人兄と見紛ふ
緑ふかき大樹切られて朝な朝な鳴きし小鳥の声も聞こえざり
三十年使ひたる鎌の柄の木目に握りしあとのくつりのこる

越智 早苗
白石 信子
八代 範夫
村上 美幸
三村 和子
福田キヨ子
桑野 昭子
福田 昌



浦田弘二町長の政権公約を紙面初公開！

ローカル・マニフェスト

田川青年会議所(JC)から福智町のみなさんへ

地方選挙の際に候補者が地域の目指す姿を掲げ、その実現のための目標を具体的に示す「ローカル・マニフェスト」。有権者であるわたしたちは、候補者が当選後にそれをどれだけ達成しているか、評価・検証しなければなりません。そのためには、まず自分たちのまちの町長のローカル・マニフェストを知ることが必要です。

↓町長選を間近に控えた昨年3月、田川青年会議所主催で行われた「公開討論会」。候補者2人がローカル・マニフェストを公の場で発表しました。



個別重要施策5項目

1

教育改革

成果：少人数授業の継続実施により、児童生徒の学力を全国平均レベルまで向上させる。地域全体で子育てに対する課題を共有することで、個々ではない解決に向けた対応が可能となる。

手法：▶少人数授業の継続実施（現在全校で実施中、8,000万円／毎年度）
▶家庭の教育向上の取り組みを推進する。
行政や教育委員会が働きかけて、各小学校区毎に「子育て地域委員会」を設置する。区域内の子育てに関する課題を出し合い、それぞれの解決に向けて、当該家庭との協議をする中で方策を講じ、家庭の教育向上につなげていく。委員会のメンバーは、小中学校教職員、保護者、地区公民館代表、民生児童委員、教育委員会、行政関係者等とする。

2

入札改革の継続

成果：公平、公正、公開の町づくりと不正防止に資するとともに、工事予定額の8%が削減できる。

手法：▶電子入札制度、総合評価方式の導入を検討し、2011年度中には、その準備作業を完了する。
▶公正、公平な事業発注のため、予定価格の事前公表廃止等の工夫改善を図る。
▶一般競争・指名競争入札の工事金額の仕分けを見直し、範囲の適正化を図る。

3

地域コミュニティづくりの推進

成果：住民間に、相互扶助の意識を育てるとともに、新しいまちづくりの基盤となる福智町としての一体感を高めることができる。

手法：▶町全体での行事の開催を推進する（体育祭、文化祭、商工まつり、成人式、各種スポーツ行事）（開催費1千万円／毎年度）
▶各行政区に福祉委員、安全推進委員を配置する。（活動費1千万円／毎年度）
▶広報紙を活用し、町内各地域の人やものの情報を最大限住民に伝えていく。

4

農業振興による中高齢者の生きがい・健康づくり

成果：中高齢者の働く場づくりと食の安全確保が可能となる。また、中高齢者の健康づくりにも効果が期待され、介護予防の有効手段となる。

手法：▶有機農業の推進を図り、野菜、米、果物等のブランド化を目指す。特に、米については福智山麓の棚田米として、また歴史のある赤池梨も更なる工夫改善をしてブランド化を図る。
▶大型農業施設（用地費3,000坪とハウス一部）の建設により、雇用の場を確保するとともに農業の活性化を図る。また、雇用の対象は中高齢者を中心にして、農作業を通して健康づくりに資する。運営は住民とりわけ農業者に委託。
▶行政が中高齢者対象の小規模農園を確保し、生きがいや健康づくりに活用。
▶住民からアイデアを募り、米、野菜、果物等の需要拡大や販路の拡大を図る。

5

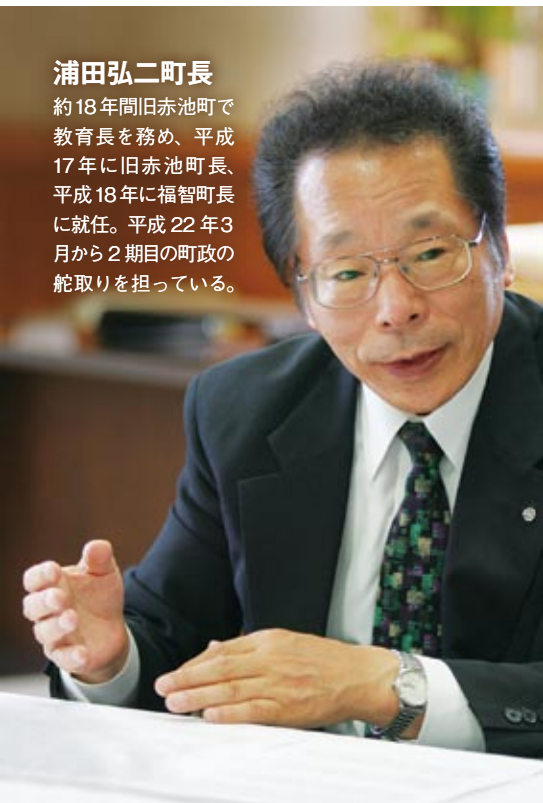
観光のまちづくり

成果：雇用の創出と共に、交流人口の増加が期待できる。また道の駅を情報の発信地、都市住民との交流拠点として活用できる。

手法：▶町内の観光資源（温泉、上野焼、加工品、果物、名所旧跡等）の有機的活用を図る。
▶道の駅「こだわり物産館」を建設して、有機農産物、果物をはじめ町民の人たちの加工品や手芸品等を展示販売する。
▶道の駅と既存の朝市やふれあい市との連携を図り、ネットワーク化を推進する。

浦田弘二町長

約18年間旧赤池町で教育長を務め、平成17年に旧赤池町長、平成18年に福智町長に就任。平成22年3月から2期目の町政の舵取りを担っている。



浦田弘二町長に聞くローカル・マニフェスト

ローカル・マニフェストに込めた想い

住民のみなさんとお約束したこのローカル・マニフェストは、町政を行うにあたり、各施策がどの程度、どういう方向で進んでいるのかを再確認するなど、自分自身を振り返るための重要な要素にもなっています。今年3月の東日本大震災のようなさまざまな社会的要素や影響により、財源の確保や期限の遅延など、必ずしもすべてが当初の予定どおりにいくとは限りません。しかし、みなさんとお約束した以上、常に「これだけはやる!」という意気込みで職務にあたっており、今後もできる限り達成する努力を続けていきたいと考えています。

当初の予定と現在の状況を振り返って

重要施策として掲げた5項目（左記参照）には、進行が遅れているものもありますが「③地域コミュニティづくりの推進」「④農業振興による中高齢者の生きがい・健康づくり」「⑤観光のまちづくり」の3項目については、それぞれの組織が立ち上がり本格的に動き始めました。また「①教育改革」については、1期目から取り組んでいた項目で、少しずつではありますが状況は改善されてきたと考えています。「②入札改革の継続」については、電子入札制度や総合評価方式の導入など、なかなか実現に至っていないこともありますが、なんとか公平・公正な入札が行われるよう、工夫しながら取り組んでいきたいと思っています。

ローカル・マニフェストの構成

- 1 現状確認
- 2 10年後のビジョン
- 3 重要個別施策
- 4 2年後のビジョン
- 5 4年後のビジョン

ローカル・マニフェストは大きく分けると「基本理念」と「重要施策項目」に分かれ、候補者が自由に作成するものではなく、あらかじめ用意されたひな形にそって、左の手順で作成します。「基本理念」では、現状認識と将来のビジョン、「重要施策項目」では、候補者が最も重要と思われる上位5つの施策について明記します。

マニフェスト・サイクル



ローカル・マニフェストは、作成後、上記のように展開することが理想とされており、このような流れを「マニフェスト・サイクル」といいます。住民が主権を持ち、行政と共に良いまちにしていくというマニフェスト・サイクルのイメージ（ビジョン）を持つことが大切です。

詳しくは田川JCの
今月号の折り込みを
ご覧ください!



参加者 180人が自慢の腕前を競う

「福智町グラウンドゴルフ大会」の決勝戦が9月11日に開催され、各支部予選を勝ち抜いた30チーム180人の精鋭が方城グラウンドに集結しました。参加者は約3時間かけて8ホールを2回プレー。ホールインワンが相次ぐなど、日ごろの成果を競い合いました。【結果】優勝：野添 G/G 愛好会 A、準優勝：新門上、3位：野添 G/G 愛好会 B、4位：生力コスモス



↑最高齢参加者の原田福次郎さん(93歳)のショット。ホールインワンも達成しました。

↓小さな舞台で繰り広げられるドラマチックストーリーを、大人も一緒に楽しみました。



秋の夜長に親子ですてきなひととき

福智町青少年育成町民会議主催の「親子で楽しむ夕べ」が、10月4日に同和対策研修センターで行われました。今年は、九州を中心に年間800公演をこなすプロの人形劇団「ばれっと」が、手作りの人形を巧みに操り、童話「シンデレラ」を好演。人形とは思えない繊細な動きと抑揚のあるセリフに、参加した400人の親子は感動と楽しさを共有できた様子でした。

町出身者がCMキャラクターを作成

たこ焼きでおなじみの八ちゃん堂のイメージキャラクターを、福智町弁城出身の土肥志文さんが作成しました。多摩美術大学(東京都)に通う土肥さんが、動画投稿サイトに公開した自作のアニメーションが話題となり、八ちゃん堂が作成依頼。誕生した「解凍戦士タコヤキングZ」はテレビCMなどに起用され、フィギュアストラップ(非売品)も作られています。



↑「タコヤキングZ」の迫力の変身シーンは、八ちゃん堂のHPでご覧になれます。

↓上野焼の4窯元が競作した作品。みずみずしい新米をより際立たせていました。



実りの秋を告げる収穫祭で旬を堪能

上野焼と特産米をPRする「収穫祭」が10月22日から4日間、上野の里ふれあい交流会館で開催されました。この日のために制作された三角形の皿と地元の新米おにぎりをセットにしたプレートセットは、1日限定100セットが午前中で完売するほどの大盛況。お目当ての品を求めて町内外から訪れた来場者は、趣向を凝らした作品と食欲の秋を満喫しました。

↓4人のライダーが交代で約1か月かけて東京をめざし、途中10数か所でTOTOの環境保全活動をPRします。



ユニークなバイクが福智に参上

3年前から奥池公園(弁城)でどんぐりの植樹を行っているTOTO(本社：北九州市)が、10月6日に福智町で珍しいバイクをお披露目しました。バイオガスを燃料に走る「トイレバイクネオ」。その名のとおり、シートが便座になっているユニークなつくりで、各地でエコをPRしながら東京をめざします。本社出発後、最初に訪れた物産館拾伍では、約100人の前で環境紙芝居などを披露。その後、中央・すすらん保育所の園児が合唱し、町が「事故無し」の願いを込めた赤池梨を贈って旅の出発を激励しました。

福岡県民体育大会 結果 福智のアスリートが己の限界に挑戦

県民体育大会が8～9月に行われ、福智のアスリートが郡代表として挑戦し、各種目で活躍しました。水泳競技の60～64歳の部に出場した梶原信子さん(上野)はバタフライで優勝、背泳ぎで3位を獲得。特に50メートルバタフライでは、41秒29の大会新記録を樹立しました。【バドミントン】一般男子(団体)：準優勝【弓道】一般女子(団体)：4位



↑50メートルバタフライで大会新記録を樹立した梶原さん。11連覇を成し遂げました。

↓年齢を問わず気軽にできるシャッフルボードで、声援を背に競技を楽しむ参加者。



下田川親善スポーツ大会 ニュースポーツで地域の枠を越えて交流

福智町と糸田町の子ども会育成連絡協議会主催の「下田川親善スポーツ大会」が9月4日に金田分館で開催。参加者43人がゲートボールと囲碁を組み合わせた「囲碁ボール」や、杖で円盤を得点エリアに押し出して得点を争う「シャッフルボード」で爽やかな汗を流し、地域を越えて親睦を深めました。※大会は、下田川ライオンズクラブの助成で開催されました。



みやざき さくら
宮崎 彩空ちゃん ①
H22.11.14 生 (赤池 板屋団地)



みず かみ い む か
水上 偉夢ちゃん ①
H22.11.12 生 (赤池 生力NT)



なが え り あ
長江 梨愛ちゃん ①
H22.11.7 生 (神崎 太陽)



かど た しん いち
角田 芯一くん ①
H22.11.5 生 (金田 新町)



にし だ め い
西田 芽生ちゃん ①
H22.11.3 生 (赤池 緑ヶ丘NT)



い と う ひ な た
伊藤 日菜詩ちゃん ①
H22.11.2 生 (赤池 小藤団地)

HAPPY BIRTHDAY

11 月生まれ

ふくち玉手箱
Fukutama

みんなでつくる
ごきげんなページ“ふくたま”



やま うち いち か
山内 一花ちゃん ②
H21.11.27 生 (金田 人見)



そう こう め
宋 幸梅ちゃん ②
H21.11.24 生 (赤池 板屋団地)



うち だ ゆう ひ
内田 悠陽くん ②
H21.11.19 生 (赤池 緑ヶ丘NT)



いな とも ま あり
稲富 麻有ちゃん ②
H21.11.15 生 (上野 高見台)



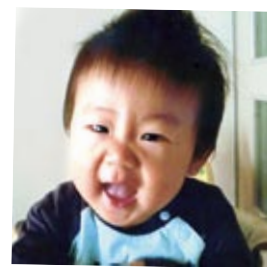
き ど ゆう せい
木戸 優惺くん ②
H21.11.10 生 (神崎 神崎二)



いわ ぐち は る
岩口 羽瑠ちゃん ①
H22.11.28 生 (赤池 徳人原)



みなと り 央
湊 梨央ちゃん ①
H22.11.25 生 (神崎 神崎二)



ひら もと り ゅう ぐ
平元 龍兜くん ①
H22.11.22 生 (神崎 星ヶ丘団地)



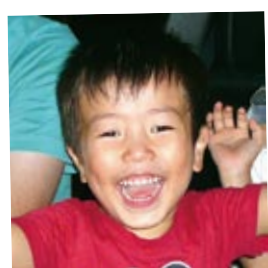
たち はな う み
立花 憂美ちゃん ③
H20.11.13 生 (赤池 伏原)



みず かみ せ な
水上 聖愛ちゃん ③
H20.11.7 生 (赤池 生力NT)



た なか れん か
田中 恋華ちゃん ③
H20.11.6 生 (上野 大谷)



いけ だ し ん
池田 翔音くん ③
H20.11.6 生 (上野 板取)



すぎ もと り な た
杉本 愛歩ちゃん ②
H21.11.28 生 (伊方 西古門)



かわ はら あ い さ
川原 挨咲ちゃん ②
H21.11.28 生 (伊方 公園通り)



いと なが よ し はる
糸永 善晴くん ②
H21.11.27 生 (金田 東金田)



いと なが み つ ひろ
糸永 充博くん ②
H21.11.27 生 (金田 東金田)

園児が祖父母の長寿を願っておもてなし

→肩もみで笑顔になる祖父母



普段かわいがってもらっているお礼の気持ちを伝えようと、金田保育園で「お年寄りの交流会」が9月15日に行われました。年長組の祖父母など34人を招待して、この日のために練習を重ねた歌や踊り、肩もみなどでおもてなし。参加者は園児たちのかわいいしぐさや心のこもったプレゼントに、元気を分けてもらっているようでした。

交通安全知識テストで事故防止を促す

→好成绩を収め胸を張る子ども



福岡県交通安全協会主催「自転車の安全運転基礎知識テスト」の結果発表が9月6日に行われ、上野小4年～6年生5人が好成绩を獲得。記念品が贈られました。自転車が贈られた6年生の太田楓さんは「今後も自転車を安全に利用できるように知識を深めます」と話し、今回の結果でさらに交通安全に対する意識を高めていました。

野島塾の佐藤さんが大健闘の準優勝

→得意な技は胸回し回転蹴り



「周防灘杯空手道選手権大会」が9月11日に行橋市で行われ、野島塾に通う佐藤洋平さん(赤池)が激戦の末、準優勝に輝きました。新人一般男子軽量の部で出場した佐藤さんは空手を始めてまだ2年。

「決勝の延長戦では最後までスタミナが持たなかった。鍛錬に励み、次回は優勝したい」と意気込み、さらなる飛躍を誓っていました。

天神のど真ん中でまちの魅力をPR

→上野焼や赤池梨などを販売



特産品や観光情報など、筑豊の良さを知ってもらうためのイベント「筑豊フェア」が、福岡市天神中央公園で9月17日に開催され、15市町村の自慢の品が大集合しました。町からは福智町観光PRイベント実施委員会の4団体が20品目を出品。天神のど真ん中で多くの人々が地域の隠れた魅力に足を止め、6時間で全250点以上が完売しました。

笑顔募集中! ☺

- お子さんの笑顔を紙面に飾りませんか。締切日はお誕生日の前月10日。(土・日・祝日は翌開庁日) 今月は12月に誕生日を迎える満1歳～3歳までのお子さんの写真を募集します。11月10日(日)までに役場窓口で申し込みください。(締切厳守)
- ▶ 役場総務課広報担当 ☎ 22-0555



おお ば る き
大場 琉輝くん ③
H20.11.28 生 (金田 平原団地)



にし むら ゆう せい
西村 優誠くん ③
H20.11.17 生 (金田 宝見)



まつ もと こと ね
松本 琴音ちゃん ③
H20.11.16 生 (弁城 迫)

多彩な催しで交流を深めた豊徳祭

→会場を盛り上げた太鼓集団



みろく園(伊方)などの福祉施設を運営している豊徳会が、9月17日に方城体育館で「第6回豊徳祭」を開きました。この日は、神楽や抽選会などのアトラクションのほか、福岡の大人気アイドルユニット「HR」や沖縄の太鼓集団「琉球国祭り太鼓」が出演。会場を熱気で包み、施設利用者や地域住民と交流を深めて幕を閉じました。

剣友会の剣士が巧みな技で好成绩

一緒に稽古に励みませんか



剣友会の剣士が2大会で日ごろの成果を発揮し、好成绩を残しました。【飯塚少年剣道大会】優勝：山本真希【田川地区青少年健全育成剣道大会】優勝：香月神太郎、準優勝：井上晴仁、山本真希(※敬称略) 団体(低学年): 準優勝 部員募集中! 剣友会では部員を募集中しています。お気軽にご連絡ください。問 池長和美代表 ☎ 22-4727



で悩んでいませんか？

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動週間」です。

10.8%

これ
なんの
数字？

配偶者から暴力を受けた(DV)経験がある人は37.3%。左の数字は、その中でも暴力を何度も受けた女性の割合です。しかし被害者の中には、誰にも相談できずに我慢してしまう人が少なくありません。DVは我慢しているとエスカレートし、被害が深刻になる場合があります。一人で悩まず、ご相談ください。



次のような行為は「DV」です！ ※直接攻撃される「身体的暴力」のほか「精神的暴力」「性的暴力」「経済的暴力」も「DV」です。

- ☐ なくぐる・物を投げつける ☐ 大声でどなる ☐ 無視し続ける ☐ 生活費を渡さない ☐ 交友関係を制限する
☐ 勝手に相手の電話やメールをチェックする ☐ 性的行為を強要する ☐ 避妊に協力しない

相手として、怖いと感じたり緊張したりしていませんか？ ぜひ下記までご相談ください。相談は無料、秘密は厳守されます。

女性のご相談に幅広くお答えします。

福岡県女性相談所

福岡西総合庁舎内 (福岡市中央区赤坂)

月～金 ▶ 9:00～17:15

☎ 092-711-9874

夜間・休日のご相談はこちらへ。

福岡県配偶者からの暴力相談電話

月～金 ▶ 17:15～24:00

土日祝 ▶ 9:00～24:00

☎ 092-716-0424

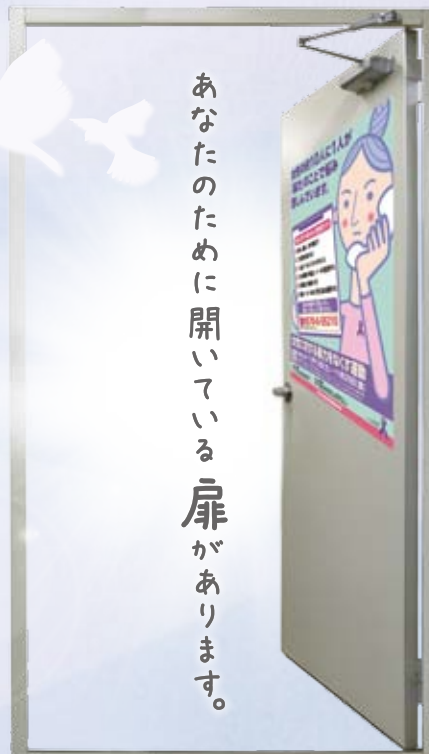
電話相談・窓口相談はお気軽に。

田川保健福祉事務所

田川総合庁舎内 (田川市大字伊田松原通り)

月～金 ▶ 8:30～17:15

☎ 42-4850



あなたのために開いている扉があります。

身近な役場が親身にサポート。

福智町男女共同参画窓口

福智町役場総務課内 (役場本庁舎3階)

月～金 ▶ 8:30～17:15

☎ 22-0555

法務局が行う全国一斉の強化週間。

「女性の人権ホットライン」強化週間

強化週間中は通常の相談時間を延長。DVや職場でのセクシュアル・ハラスメント、ストーカーなどのお悩みに、人権擁護委員と法務局職員が無料で相談に応じます。

強化週間 ▶ 11月14日(月)～20日(日)

月～金 ▶ 8:30～19:00

土日 ▶ 10:00～17:00

☎ 0570-070-810

緊急時は田川警察署へ ▶ ☎ 42-0110

町長日誌

▼朝夕には、寒さを感じ
る季節となりました
が、町民のみなさんは
どのような秋をお過
ご
してでしょうか。冠を数えれば即座にい
つか思い浮かぶほど、他の季節に比べれば、
昔から枕ことばのように使用されている
ものが多いのではないかと思います。いわ
く、食欲のー、スポーツのー、読書のー、
芸術のーという具合にです▼また、秋
の字義には、たいせつな時々の意もあり、
毎日を無為に過ごしてはならないと思
いに駆られることもあるのではないでし
うか。こうした伝で言えば、大相撲秋
場所を大関昇進のたいせつな時々として、
自分のものにし得た琴奨菊関は、まさに
立派の一語に尽きると言ってもいいと思
います▼その新大関が相撲協会の使者に、
「大関の地位を汚さぬよう、万里一空の境
地を求めて日々努力、精進いたします」と
口上を述べています。そして、記者会見
で「すべての理は一つの空に帰する。どん
な努力も、目指す先は一つ。宮本武蔵の
著書からいただいた」と万里一空の説明を
しています。ちなみに、元読売巨人軍の
桑田投手も同じことばを「座右の銘」に
しているそうです▼ところで、時期は少
ずれましたが、この3日(文化の日)に福
智町誕生5周年記念式典を行うことにし
ています。ふるさとを良くしたいとい
う思いを町全体で共有し、その目標達成に
向けてさらなる努力を重ねることを確認
できるきっかけになればと願っています。

浦田 弘二